

今治市観光振興計画改定業務公募型プロポーザル
評価項目及び評価基準

提案者名 _____

1 選定委員会委員評価項目及び評価基準

評価項目			配点	満足	やや満足	普通	やや不十分	不十分	評価点
				× 1.0	× 0.8	× 0.6	× 0.3	× 0	
業務遂行力	専門技術・経営規模	業務を適正に遂行できる専門技術及び経営規模を有しているか。	10	10	8	6	3	0	
	実施体制	業務を適正に履行できる実施体制（人員、スケジュール等）が具体的に提案されているか。	10	10	8	6	3	0	
	業務実績	当該業務と同種の業務委託の実績（実施中を含む。）は十分にあるか。	10	10	8	6	3	0	
	業務の理解度	仕様内容を十分に理解するとともに、事業目的や本市の地域特性等を踏まえた的確な提案がなされているか	10	10	8	6	3	0	
企画提案力	現状分析・課題把握の的確性	現行計画の進捗状況、観光動向等を的確に分析し、本市の本質的な課題が整理された提案がなされているか。	10	10	8	6	3	0	
	計画全体の構成・戦略性	観光振興の方向性や基本方針等が整理されており、本市の将来像を見据えた戦略的な構成として提案されているか。	10	10	8	6	3	0	
	地域資源の活用及び独自性	本市の歴史・文化自然等の地域資源を的確に捉え、それらを活かした独自性・差別化のある提案がなされているか。	10	10	8	6	3	0	
	持続可能性・連携	多様な主体（観光事業者、DMO等）との連携を踏まえ、持続可能な観光地域づくりが期待できる提案がなされているか。	10	10	8	6	3	0	
	計画の実効性・活用性	計画の活用や実行を見据え、計画の目的、具体的な運用手法や推進体制が提案されているか	10	10	8	6	3	0	
取組姿勢（取組意欲・信頼性）		わかりやすく熱意のあるプレゼンテーションとなっていたか。また、質疑への応答は的確だったか。	5	5	4	3	1.5	0	
見積金額		(全提案者中の最低見積金額／提案者の見積金額)×配点(小数点以下切り捨て)	5	左記評価基準による					
配点合計			100	合計					0

2 評価の方法について

- (1) 各委員は、提出された企画提案書の内容やプレゼンテーションでの説明、質疑応答から上記の評価項目及び評価基準に基づき、提案者ごとに点数評価を行う。
- (2) 各委員の評価点を合算した値（総得点）が最も高い提案者を契約候補者として特定する。ただし、総得点が同点の場合は、企画提案力に関する評価項目において各委員の評価点を合算した値が高い提案者を契約候補者とする。
- (3) 参加者が1者の場合は、総得点が満点の6割以上である場合に契約候補者として選定する。
- (4) 「業務実績」は、実績調書（様式第3号）の記載内容に基づいて評価点を算出する。

選定委員会委員名 _____